

国際医薬経済・アウトカム研究学会(ISPOR) 日本部会
2018年度シンポジウム「制度化の一步先を行く費用対効果／価値評価」

日時: 2019年3月29日(金) 13:30~17:00

場所: 星陵会館ホール 〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-16-2

プログラム

13:30 - 13:40 開会の挨拶 齋藤 信也 (岡山大学・ISPOR 日本部会会長)

第1部 基調講演

座長: 福田 敬 (国立保健医療科学院)

■ 13:40 - 14:10 「医薬品や医療機器の価格決定方式について(仮)」

厚生労働省医政局経済課長 三浦 明

14:10 - 14:20 質疑応答

14:20 - 14:40 休憩

第2部 パネルディスカッション

座長: 齋藤 信也 (岡山大学)、白岩 健 (国立保健医療科学院)

■ 14:40 - 14:55 MCDAについて 鎌江伊三夫(東京大学公共政策大学院)

■ 14:55 - 15:10 MCDAについて 齋藤信也(岡山大学)

■ 15:10 - 15:25 QOL 値評価法の最新動向 能登真一(新潟医療福祉大学)

■ 15:25 - 15:40 医薬品の価値について 田村浩司(製薬協政策研)

■ 15:40 - 15:55 Pharma の考える Value 評価について 朝日健太郎(PhRMA)

■ 15:55 - 16:10 EFPIA の考える Value 評価について 相徳泰子(EFPIA Japan)

■ 16:10 - 16:50 パネルディスカッション

16:50 - 16:55 会長退任にあたって 齋藤信也(岡山大学・ISPOR 日本部会会長)

16:55 - 17:00 次期会長就任にあたって 赤沢 学(明治薬科大学・ISPOR 日本部会次期会長)